

## 条件は揃わない

何か新しいことを始める時、全ての条件が揃ってから始められればそれに越したことはないですが、実際は全ての条件は揃わないのだと思います。例えば、会社を辞めて独立する時、先代から会社を引継ぐ時、新規事業を立ち上げる時、全ての条件が揃っていましたか？

私自身を振り返ってみると、元々、自分の事務所を持ちたくて公認会計士の資格を取りました。公認会計士試験に受かった後は大手監査法人に就職し、独立の機会を窺ってはいましたが、結局のところ踏ん切りがつかず10年勤めました。踏ん切りがつかない理由は、①覚悟が足りなかったこと、②独立するに当たり足りない条件にばかり気を取られていたことだと思います。いや、何といても、「覚悟が足りなかった」のだと思います。

「(個人的に)やりたい事を仕事にする」「(個人的に)好きな事を仕事にする」というフレーズをたまに聞きますが、それがずっとできている方は本当に幸せだと思いますのでここでは触れません。ここでは、自分で会社を作って独立したいがなかなか踏ん切りがつかない、人によって様々な経緯があって経営者になりこれまでにならないう事や、新しい事を始めなければならぬが踏ん切りがつかない、といった場合を想定してみましょう。

一つ言えるのは、やみくもに事を始めるのは危険です。ある程度の道筋(=経営戦略)を立てておくことは必要です。例えば、「優秀なA氏を雇うには毎年1,000万円の資金が必要になるが、現時点では厳しい。よし、X商品の売上を1,200万円増やして、その資金を充当する戦略を立てよう。」といった感じですが、なんとしてもA氏を確保したいならば、その戦略の実現可能性を70%考えず、必ずA商品の売上アップを達成するという強い覚悟ができるはずですが、一方、「そのうち資金が増えたら考えよう。」という漠然とした考えでは、機会を逃さずおそれがあります。

新しい事を始める前に全ての条件が揃うことはめったにありません。条件が揃わないうちに絶好の機会がやってくるのだと思います。

江幡 淳